

高次脳機能障害者支援に関する情報一覧

令和8年度診療報酬改定により、高次脳機能障害者に対する入退院の円滑化を図ることを目的とし、主に回復期リハビリテーション病棟の質の高い取組が要件化されました。高次脳機能障害者の退院後を見据え、患者に適したサービス利用の情報収集を行い、退院時には当該情報を説明し、必要に応じて利用機関に患者情報の提供を行う必要があります。

受傷から退院までのフロー(例)

| 経過 | 受傷 | 回復期 | | | | 退院 |
|----|----|---------------|-----------------|--------------------|-------------------------------|-----------|
| | | 急性期 (~1ヶ月) | (2~3ヶ月) | (3~5ヶ月) | (~6ヶ月) | |
| 本人 | | 身体能力向上 | 認知機能向上 | 退院後の生活設計 | 地域のサービス利用 | 地域移行 |
| 病院 | | | 患者に適したサービスの情報収集 | 退院後の繋ぎ先の情報収集・連絡・調整 | 退院前カンファレンス 必要に応じ関係機関の参加を調整 | 支援機関に情報提供 |

高次脳機能障害の場合、年齢や原因(脳血管障害か事故か等)によって利用できる制度が異なるため、入院中にどのような制度に繋ぐかをよく検討しましょう。

1 制度の振り分け

- 65歳以上** : 介護保険サービスが優先
- 40歳~64歳** : 脳血管障害(脳梗塞など)なら介護保険サービスが優先ですが、高次脳機能障害の場合は、「本人・家族のニーズ」により障害福祉サービスの利用や状況により併用も可能です
事故(外傷性脳損傷)・その他(低酸素脳症・脳腫瘍)等の場合は、障害福祉サービス
- 40歳未満** : 障害福祉サービス


2 医療機関から地域移行する際のポイント




- ① 障害特性の「見える化」(症状の具体例を説明しておく、家族や支援者が関わり方をイメージしやすくなります。)
- ② 「代償手段」の定着状況(病院でできた工夫として、メモ・スケジュール管理・アラーム活用・環境設定などのリハビリの経過をお伝えください。)
- ③ 「感情・行動」への対応策(社会的行動障害が残存する場合、本人がイライラしやすい環境を伝え、クールダウンの方法についても、具体的にアドバイスしてください。)
- ④ 「病識」への配慮と関わり方(本人が自分には障害がないと思っている場合、本人の困っていることに寄り添うようにお伝えください。)
- ⑤ 家族の「疲弊度」と休息(家族の障害受け入れや介護疲労度を確認し、休息できるような環境づくりをしましょう。)

支援機関・相談機関


■ 高次脳機能障害者支援における障害福祉サービス関連事業所一覧

障害福祉サービス利用の場合には、申請から受給者証発行まで時間を要するため、早めに申請をするとスムーズに利用を開始することができます。また障害者手帳がない場合は、高次脳機能障害の診断書で利用申請が可能です。詳しくは、お住まいの障害福祉担当課にお問い合わせください。


| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|----------------------------|---|---|
| ① 障害福祉サービスを利用し、退院後も訓練を受けたい | 自立訓練(機能訓練)サービス事業所 療法士が高次脳機能に特化した訓練、社会復帰(復職等)のための訓練を実施しています。※障害者手帳がなくても利用可能です。(一部の事業所除く) https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/shofuku/kikaku/kinokunren_renrakukai.html |  |

| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|----------------------------------|--|---|
| ② 高次脳機能障害者支援を実施する障害福祉事業所一覧 | 茨城県高次脳機能障害支援マップ ※登録の申請があった施設を掲載しています。 https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/sienmap.html |  |
| ③ 障害福祉サービス事業所に関する情報 | 茨城県内障害福祉サービス事業所一覧 ※高次脳機能障害の専門研修を受けた職員が配置されている事業所もあります。詳細については各自治体や各事業所にお問い合わせください。 https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/shofuku/seishin/shofuku/c/c-6.html |  |
| ④ 退院後もご本人・ご家族に地域でサポートが必要な場合の相談窓口 | 各自治体の基幹相談支援センター https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/hokenfukushi/fukujin/documents/kikannsoudansienn.pdf |  |

■ 医療・障害・介護と幅広く資源を探したい場合

| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|-----------------------|---|---|
| ⑤ 茨城県リハビリテーション情報検索マップ | 病気や障害の状況・リハビリテーションの実施場所・施設の所在地(市町村)を選択するだけで、ご希望の施設を検索することができます。 ※登録の申請があった施設を掲載しています。 https://www.irpa.jp/cherchercbr |  |

■ 高次脳機能障害の診療に関する相談窓口(医療機関)

| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|---------------------------------|---|--|
| ⑥ 高次脳機能障害の診断や検査・各種診断書作成に関する相談窓口 | 高次脳機能障害地域支援拠点病院 高次脳機能障害支援協力病院 ※医療機関によって体制が異なります。事前にお問い合わせください。 https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/kyouryokubyouin.html |  |


※近隣の医療機関を探す場合は、医療情報ネット(ナビィ)をご活用ください。 → <https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>





■ 高次脳機能障害に関する相談窓口(行政機関)

| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|---------------------|--|---|
| ⑦ 高次脳機能障害に関する各種相談窓口 | 茨城県高次脳機能障害支援センター 住所:茨城県阿見町阿見 4669-2 電話番号:029-887-2605 https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/ |  |

■ 高次脳機能障害に関する相談窓口(家族会)

| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|------------------|---|---|
| ⑧ 高次脳機能障害者の会いばらき | 高次脳機能障害当事者とその家族が、家族交流会、当事者会、研修会等を開催し、情報交換や交流の場を設けています。 電話番号:080-5901-9979 https://nosonshoibaraki.sunnyday.jp/ |  |

■ 高次脳機能障害者支援に関する参考資料

| サービス提供内容 | 相談機関 | QRコード |
|----------------------------|--|---|
| 高次脳機能障害支援に関する制度について詳しく知りたい | 高次脳機能障害制度利用マニュアル 令和6年6月 茨城県高次脳機能障害支援センター https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/shiryo.html |  |
| 高次脳機能障害者への支援について詳しく知りたい | 高次脳機能障害者への支援の手引き 令和7年3月 厚生労働省(令和6年度 障害者総合福祉推進事業) https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/mhri/consulting/articles/2025-c0005/pdf/c0005-PDF02.pdf |  |

ご質問等ある場合は、茨城県高次脳機能障害支援センター(029-887-2605)へ、ご連絡ください。